



担当課	政策調整課
担当者	松尾
電話	(073) 435-1013
内線	2460

東京大学 生産技術研究所との連携に係る 川添研究室の加太分室がオープンします

東京大学 生産技術研究所との連携に係る研究拠点「東京大学 生産技術研究所 川添研究室 加太分室 地域ラボ」（以下、「東京大学 川添研究室 加太分室」）が**6月30日にオープン**します。

東京大学 川添研究室 加太分室は古民家を活用し、地域課題の発見・解決に向けた研究を行う川添研究室の分室として整備されますが、加太の情報発信拠点や地域交流の場として市民や観光客にも立ち寄っていただけるような、地域活性化拠点としての利用も予定しています。

また、今回のオープンに併せて、尾花 市長、岸 東京大学 生産技術研究所長、尾家 加太地区連合自治会長が出席のもと、オープニングセレモニー及びシンポジウムを開催します。オープニングセレモニーでは、東京大学 川添研究室 加太分室の看板掲揚式やテープカットを行うほか、地元漁師の方々による鯛の解体、来場者振る舞いを実施します。



東京大学 川添研究室 加太分室完成イメージ



改修予定の古民家

※東京大学 川添研究室 加太分室に関連した地域交流カフェ(仮称)がラボの向かいの古民家に後日オープンされる予定です。

●オープニングセレモニー

日時：平成30年6月30日

13:00 ~ 14:00

場所：東京大学 川添研究室 加太分室

前広場(和歌山市加太 1459)

※雨天決行

東京大学 川添研究室 加太分室



「東京大学 川添研究室 加太分室」「加太小学校 体育館」位置図

●シンポジウムについて

地域のブランディングやデザイン、食に関する有識者を招聘し、加太の今後のあり方を加太内外の方々と考えるきっかけをつくることを目的に、講演及び登壇者によるトークディスカッションを実施します。

日時：平成30年6月30日(土) 14:30 ~ 16:30

場所：加太小学校 体育館(和歌山市加太 1210)

基調講演・パネリスト



GRAPH代表

北川 一成

アートディレクター。「捨てられない印刷物」を目指す技術の追求と、経営者とデザイナーの双方の視点に立った「経営資源としてのデザインの在り方」を提案。地域の中小企業から海外の著名高級ブランドまで、数多くの仕事を手がけている。

講演・パネリスト



テーブルビート代表取締役

佐藤 としひろ

1970~80年代の東京で、数々の飲食店などを手掛け、ヒットさせる。現在も「食文化」の素晴らしさを伝えるため、東京丸の内にて日本各地の生産者と消費者を繋ぐレストランを運営。地域ブランディングのサポートに力を注ぐ。

講演・パネリスト



「丸の内ハウス」統括マネージャー

玉田 泉

三菱地所在籍中、環境をテーマにした「大手町カフェ」を立ち上げ、丸の内の街づくりに携わる。その後、新丸ビル内「丸の内ハウス」の総括マネージャーを務めるほか、各地域のブランディングや商品開発、メニュー開発を手掛ける。

東京大学
生産技術研究所
川添 准教授

博士(工学)。建築家。

グッドデザイン未来づくりデザイン賞などを受賞ハウステンボス「変なホテル」の設計で、ギネス記録に登録される。およそ100年ぶりとなる東京大学新図書館計画を担当し、2017年に「東京大学総合図書館別館」を完成。著作「空間にこめられた意思をたどる」(幻冬舎)等



東京大学
生産技術研究所
青木 特任助教

博士(工学)。2014年より、川添研究室にて和歌山市加太のまちなみに関するフィールド調査を展開。建築学視点のまちづくりの思考と実践を試みる。2018年春より、地域ラボのディレクターとして加太に研究拠点を移す。

